

平成30年度那須烏山市一般会計及び特別会計  
歳入歳出決算並びに基金運用状況審査意見書

那須烏山市監査委員

那烏監査第15号  
令和元年8月19日

那須烏山市長 川 俣 純 子 様

那須烏山市監査委員 瀧 田 晴 夫

同 渋 井 由 放

平成30年度那須烏山市一般会計及び特別会計歳入歳出決算並びに基金運用状況  
審査意見書の提出について

令和元年6月25日付け那烏総政第39号により依頼があり、地方自治法第233条第2項及び第241条第5項の規定に基づき審査に付された平成30年度那須烏山市一般会計及び特別会計歳入歳出決算並びに基金の運用状況について、審査を実施したので、その結果について次のとおり意見書を提出します。

## 目 次

第1	審査の期間等	1
1	審査の期間	1
2	審査の場所	1
第2	審査の対象	1
第3	審査の方法	1
第4	決算の概要	1
1	各会計の決算状況	1
2	一般会計決算状況	3
	(1) 決算収支	3
	(2) 財政運営の状況	3
3	特別会計決算状況	8
	(1) 国民健康保険特別会計	8
	A 事業勘定	8
	B 診療施設勘定	11
	(2) 熊田診療所特別会計	13
	(3) 後期高齢者医療特別会計	15
	(4) 介護保険特別会計	17
	(5) 農業集落排水事業特別会計	20
	(6) 下水道事業特別会計	22
	(7) 簡易水道事業特別会計	24
第5	財産の管理状況	26
1	公有財産	26
2	一般会計及び特別会計の基金の運用及び管理状況	27
第6	審査結果及び意見	28

※本書における数値等の取扱いについては、以下のとおりである。

1. 文中及び各表中の金額で、千円単位で表示したものは、単位未満を四捨五入で表示している。したがって、内訳の計が「合計」の金額と一致しない場合がある。
2. 比率(%)は、原則として少数第2位を四捨五入して第1位まで表示している。したがって、内訳の構成比の計が「合計」と一致しない場合がある。
3. 収納率とは、調定額に対する収入済額の割合である。

**平成30年度那須烏山市一般会計及び特別会計  
歳入歳出決算並びに基金運用状況審査意見書**

**第1 審査の期間等**

**1 審査の期間**

令和元年7月2日（火）～同月17日（水） 実日数5日間

**2 審査の場所**

那須烏山市役所烏山庁舎・南那須庁舎・水道庁舎

**第2 審査の対象**

- 平成30年度那須烏山市歳入歳出決算書
  - ・ 一般会計
  - ・ 国民健康保険特別会計（事業勘定・診療施設勘定）
  - ・ 熊田診療所特別会計
  - ・ 後期高齢者医療特別会計
  - ・ 介護保険特別会計
  - ・ 農業集落排水事業特別会計
  - ・ 下水道事業特別会計
  - ・ 簡易水道事業特別会計
- 歳入歳出決算事項別明細書
- 実質収支に関する調書
- 財産に関する調書
- 基金の運用状況調書

**第3 審査の方法**

審査に付された決算書及び附属書類について、関係職員から説明を求めながら、次の事項等に主眼を置き審査を行った。

- (1) 決算書類が関係法令に基づいて作成されているか。
- (2) 計数は正確であるか。
- (3) 会計事務は適法に処理されているか。
- (4) 運営は合理的かつ効率的にされているか。
- (5) 財政状態に問題はないか。

**第4 決算の概要**

**1 各会計の決算状況**

一般会計の当初予算額は11,320,000千円であったが、その後、歳入で主として繰越金及び地方交付税等の増収見込みにより453,394千円増額補正され、継続費及び繰越事業費繰越財源充当額82,764千円とあわせて最終的な予算現額は11,856,158千円、調定額12,641,743千円となっている。

一般会計の決算状況は、歳入総額12,070,655千円、歳出総額11,518,258千円

であり、差引残額 552,396 千円となっている。

特別会計の当初予算は 7,072,485 千円であったが、118,579 千円増額補正され、最終的な予算現額は 7,191,064 千円、調定額 7,491,444 千円となっている。

特別会計の決算状況は、歳入総額 7,337,769 千円、歳出総額 6,967,709 千円であり、差引残高 370,060 千円となっている。

一般会計及び特別会計総計決算額は、予算現額 19,047,222 千円に対する歳入総額 19,408,424 千円、歳出総額 18,485,968 千円となっており、歳入歳出の差引残額は 922,456 千円となっている。

一般会計及び特別会計の決算額は、次表のとおりである。

【各会計の決算状況】

(単位：円)

会計区分		平成30年度	平成29年度	比較増減	
一般会計	歳入総額	12,070,654,661	12,271,053,877	△ 200,399,216	
	歳出総額	11,518,258,362	11,642,971,838	△ 124,713,476	
	差引残額	552,396,299	628,082,039	△ 75,685,740	
特別会計	国民健康事業 勘定	歳入総額	3,479,070,300	4,151,085,696	△ 672,015,396
		歳出総額	3,254,403,967	3,900,860,387	△ 646,456,420
		差引残額	224,666,333	250,225,309	△ 25,558,976
	診療施設 勘定	歳入総額	65,832,555	74,481,151	△ 8,648,596
		歳出総額	56,862,598	59,233,826	△ 2,371,228
		差引残額	8,969,957	15,247,325	△ 6,277,368
	熊田診療 所	歳入総額	63,744,905	56,591,526	7,153,379
		歳出総額	57,023,417	49,466,011	7,557,406
		差引残額	6,721,488	7,125,515	△ 404,027
	後期高齢 医療	歳入総額	347,061,028	329,704,880	17,356,148
		歳出総額	342,057,554	323,115,987	18,941,567
		差引残額	5,003,474	6,588,893	△ 1,585,419
	介護保険	歳入総額	2,819,295,628	2,722,910,229	96,385,399
		歳出総額	2,738,275,624	2,647,591,122	90,684,502
		差引残額	81,020,004	75,319,107	5,700,897
農業集落 排水事業	歳入総額	62,102,723	57,373,329	4,729,394	
	歳出総額	59,328,221	55,412,732	3,915,489	
	差引残額	2,774,502	1,960,597	813,905	
下水道事 業	歳入総額	397,141,257	422,722,280	△ 25,581,023	
	歳出総額	382,531,792	405,460,030	△ 22,928,238	
	差引残額	14,609,465	17,262,250	△ 2,652,785	
簡易水道 事業	歳入総額	103,520,626	121,304,349	△ 17,783,723	
	歳出総額	77,226,232	107,850,744	△ 30,624,512	
	差引残額	26,294,394	13,453,605	12,840,789	
計	歳入総額	7,337,769,022	7,936,173,440	△ 598,404,418	
	歳出総額	6,967,709,405	7,548,990,839	△ 581,281,434	
	差引残額	370,059,617	387,182,601	△ 17,122,984	
合計	歳入総額	19,408,423,683	20,207,227,317	△ 798,803,634	
	歳出総額	18,485,967,767	19,191,962,677	△ 705,994,910	
	差引残額	922,455,916	1,015,264,640	△ 92,808,724	

## 2 一般会計決算状況

### (1) 決算収支

一般会計の歳入総額は12,070,655千円、歳出総額は11,518,258千円であり、差引残額は552,396千円となっている。翌年度へ繰り越すべき財源（繰越明許費繰越額）は31,910千円であり、実質収支額は520,486千円となっている。

また、実質収支額のうち、280,000千円をそれぞれ140,000千円ずつ財政調整基金と庁舎整備基金に繰り入れている。

一般会計の決算収支は、次表のとおりである。

#### 【一般会計 決算収支】

(単位：円)

	平成30年度	平成29年度	比較増減	増減率
歳入総額	12,070,654,661	12,271,053,877	△ 200,399,216	△ 1.6%
歳出総額	11,518,258,362	11,642,971,838	△ 124,713,476	△ 1.1%
差引残額(形式収支)	552,396,299	628,082,039	△ 75,685,740	△ 12.1%
翌年度へ繰り越すべき財源	31,910,000	60,844,000	△ 28,934,000	△ 47.6%
実質収支額	520,486,299	567,238,039	△ 46,751,740	△ 8.2%

### (2) 財政運営の状況

#### ア 歳入について

歳入の状況は、予算現額11,856,158千円、収入済額12,070,655千円であり、予算現額に対し101.8%、調定額12,641,743千円に対しては95.5%の収納率となっている。

収入済額の主なものは、地方交付税4,370,983千円(36.2%)、市税3,273,970千円(27.1%)である。収入済額を前年度と比較すると200,399千円の減少である。これは、国庫支出金が72,633千円増加したものの地方交付税、県支出金がそれぞれ169,921千円、112,078千円減少したことが要因である。

市税の調定額に対する収納率は85.5%となっており、前年度85.3%より0.2ポイント増加している。

収入未済額は556,113千円で、前年度の579,927千円に比べ23,814千円減少している。収入未済額の内容をみると、主なものは市税540,060千円で、内訳は、市民税44,076千円、固定資産税492,842千円、軽自動車税3,142千円となっており、固定資産税が91.3%を占めている。また、分担金及び負担金が3,106千円となっているが、これはそのほとんどが保育園保育料である。この他、県支出金において12,150千円の未収があるが、これは翌年度に繰り越す地籍調査事業費負担金である。

また、不納欠損額が 14,975 千円生じている。款別でみると全額市税である。

【一般会計 歳入】

(単位：千円)

区 分		予算現額	調定額	収入済額	構成比	不納欠損額	収入未済額
市税	30年度	3,126,914	3,829,006	3,273,970	27.1%	14,975	540,060
	29年度	3,069,870	3,867,963	3,298,690	26.9%	15,782	553,491
	比較増減	57,044	△ 38,957	△ 24,720		△ 807	△ 13,431
	増減率	1.9%	△ 1.0%	△ 0.7%		△ 5.1%	△ 2.4%
地方譲与 税	30年度	126,000	135,282	135,282	1.1%	0	0
	29年度	125,000	134,539	134,539	1.1%	0	0
	比較増減	1,000	743	743		0	0
	増減率	0.8%	0.6%	0.6%			
利子割交 付金	30年度	2,000	4,604	4,604	0.0%	0	0
	29年度	2,000	4,257	4,257	0.0%	0	0
	比較増減	0	347	347		0	0
	増減率	0.0%	8.2%	8.2%			
配当割交 付金	30年度	7,000	9,787	9,787	0.1%	0	0
	29年度	12,948	12,948	12,948	0.1%	0	0
	比較増減	△ 5,948	△ 3,161	△ 3,161		0	0
	増減率	△ 45.9%	△ 24.4%	△ 24.4%			
株式等譲 渡所得割 交付金	30年度	4,000	8,813	8,813	0.1%	0	0
	29年度	13,690	13,690	13,690	0.1%	0	0
	比較増減	△ 9,690	△ 4,877	△ 4,877		0	0
	増減率	△ 70.8%	△ 35.6%	△ 35.6%			
地方消費 税交付金	30年度	505,499	505,499	505,499	4.2%	0	0
	29年度	488,992	488,992	488,992	4.0%	0	0
	比較増減	16,507	16,507	16,507		0	0
	増減率	3.4%	3.4%	3.4%			
ゴルフ場 利用税交 付金	30年度	37,000	41,258	41,258	0.3%	0	0
	29年度	35,000	40,585	40,585	0.3%	0	0
	比較増減	2,000	673	673		0	0
	増減率	5.7%	1.7%	1.7%			
自動車取 得税交付 金	30年度	28,000	48,610	48,610	0.4%	0	0
	29年度	37,308	37,308	37,308	0.3%	0	0
	比較増減	△ 9,308	11,302	11,302		0	0
	増減率	△ 24.9%	30.3%	30.3%			
地方特例 交付金	30年度	10,415	10,415	10,415	0.1%	0	0
	29年度	9,192	9,192	9,192	0.1%	0	0
	比較増減	1,223	1,223	1,223		0	0
	増減率	13.3%	13.3%	13.3%			
地方交付 税	30年度	4,364,856	4,370,983	4,370,983	36.2%	0	0
	29年度	4,540,904	4,540,904	4,540,904	37.0%	0	0
	比較増減	△ 176,048	△ 169,921	△ 169,921		0	0
	増減率	△ 3.9%	△ 3.7%	△ 3.7%			
交通安全 対策特別 交付金	30年度	1,920	1,920	1,920	0.0%	0	0
	29年度	2,000	2,046	2,046	0.0%	0	0
	比較増減	△ 80	△ 126	△ 126		0	0
	増減率	△ 4.0%	△ 6.2%	△ 6.2%			
分担金及 び負担金	30年度	93,251	98,522	95,416	0.8%	0	3,106
	29年度	96,417	105,236	100,441	0.8%	1,261	3,533
	比較増減	△ 3,166	△ 6,714	△ 5,025		△ 1,261	△ 427
	増減率	△ 3.3%	△ 6.4%	△ 5.0%		皆減	△ 12.1%

使用料及び手数料	30年度	56,668	59,026	58,974	0.5%	0	52
	29年度	58,399	61,753	61,699	0.5%	0	54
	比較増減	△ 1,731	△ 2,727	△ 2,725		0	△ 2
	増減率	△ 3.0%	△ 4.4%	△ 4.4%			△ 3.7%
国庫支出金	30年度	1,315,123	1,314,663	1,314,663	10.9%	0	0
	29年度	1,269,951	1,242,030	1,242,030	10.1%	0	0
	比較増減	45,172	72,633	72,633		0	0
	増減率	3.6%	5.8%	5.8%			
県支出金	30年度	771,068	780,658	768,508	6.4%	0	12,150
	29年度	913,579	902,506	880,586	7.2%	0	21,920
	比較増減	△ 142,511	△ 121,848	△ 112,078		0	△ 9,770
	増減率	△ 15.6%	△ 13.5%	△ 12.7%			△ 44.6%
財産収入	30年度	47,005	48,083	48,083	0.4%	0	0
	29年度	8,894	14,295	14,295	0.1%	0	0
	比較増減	38,111	33,788	33,788		0	0
	増減率	428.5%	236.4%	236.4%			
寄附金	30年度	11,881	12,269	12,269	0.1%	0	0
	29年度	13,490	13,934	13,934	0.1%	0	0
	比較増減	△ 1,609	△ 1,665	△ 1,665		0	0
	増減率	△ 11.9%	△ 11.9%	△ 11.9%			
繰入金	30年度	261,952	261,952	261,952	2.2%	0	0
	29年度	218,980	218,979	218,979	1.8%	0	0
	比較増減	42,972	42,973	42,973		0	0
	増減率	19.6%	19.6%	19.6%			
繰越金	30年度	328,082	328,082	328,082	2.7%	0	0
	29年度	313,689	313,689	313,689	2.6%	0	0
	比較増減	14,393	14,393	14,393		0	0
	増減率	4.6%	4.6%	4.6%			
諸収入	30年度	247,424	262,212	261,467	2.2%	0	745
	29年度	262,500	280,679	279,749	2.3%	0	929
	比較増減	△ 15,076	△ 18,467	△ 18,282		0	△ 184
	増減率	△ 5.7%	△ 6.6%	△ 6.5%			△ 19.8%
市債	30年度	510,100	510,100	510,100	4.2%	0	0
	29年度	562,500	562,500	562,500	4.6%	0	0
	比較増減	△ 52,400	△ 52,400	△ 52,400		0	0
	増減率	△ 9.3%	△ 9.3%	△ 9.3%			
合計	30年度	11,856,158	12,641,743	12,070,655	100.0%	14,975	556,113
	29年度	12,055,303	12,868,024	12,271,054	100.0%	17,043	579,927
	比較増減	△ 199,145	△ 226,281	△ 200,399		△ 2,068	△ 23,814
	増減率	△ 1.7%	△ 1.8%	△ 1.6%		△ 12.1%	△ 4.1%

## イ 歳出について

歳出の状況は、予算現額 11,856,158 千円、支出済額 11,518,258 千円で、予算現額に対し 97.2%の執行率となっている。

款別に支出状況を見ると、主なものは民生費 3,772,998 千円 (32.8%)、総務費 1,464,423 千円 (12.7%)、公債費 1,392,679 千円 (12.1%)、衛生費 1,317,951 千円 (11.4%)、教育費 1,207,970 千円 (10.5%) である。支出済額を前年と比較すると 124,714 千円の減少である。

地籍調査事業費（農林水産業費）、河川総務費（土木費）、武道館施設整備費（教育費）で翌年度繰越額が生じており、その総額は 44,060 千円である。

### 【一般会計 歳出】

(単位：千円)

区 分		予算現額	支出済額	構成比	繰越額	不用額	執行率
議会費	30年度	151,323	147,885	1.3%	0	3,438	97.7%
	29年度	146,162	143,113	1.2%	0	3,049	97.9%
	比較増減	5,161	4,772		0	389	
	増減率	3.5%	3.3%			12.8%	
総務費	30年度	1,535,366	1,464,423	12.7%	0	70,943	95.4%
	29年度	1,451,046	1,385,391	11.9%	13,544	52,112	95.5%
	比較増減	84,320	79,032		△ 13,544	18,831	
	増減率	5.8%	5.7%		皆減	36.1%	
民生費	30年度	3,883,510	3,772,998	32.8%	0	110,512	97.2%
	29年度	3,791,296	3,680,941	31.6%	0	110,355	97.1%
	比較増減	92,214	92,057		0	157	
	増減率	2.4%	2.5%			0.1%	
衛生費	30年度	1,329,819	1,317,951	11.4%	0	11,868	99.1%
	29年度	1,363,356	1,338,572	11.5%	0	24,784	98.2%
	比較増減	△ 33,537	△ 20,621		0	△ 12,916	
	増減率	△ 2.5%	△ 1.5%			△ 52.1%	
労働費	30年度	391	365	0.0%	0	26	93.4%
	29年度	524	299	0.0%	0	225	57.1%
	比較増減	△ 133	66		0	△ 199	
	増減率	△ 25.4%	22.1%			△ 88.4%	
農林水産業費	30年度	413,953	389,511	3.4%	16,300	8,142	94.1%
	29年度	551,985	520,489	4.5%	21,920	9,576	94.3%
	比較増減	△ 138,032	△ 130,978		△ 5,620	△ 1,434	
	増減率	△ 25.0%	△ 25.2%		△ 25.6%	△ 15.0%	
商工費	30年度	530,507	525,244	4.6%	0	5,263	99.0%
	29年度	620,519	608,437	5.2%	0	12,082	98.1%
	比較増減	△ 90,012	△ 83,193		0	△ 6,819	
	増減率	△ 14.5%	△ 13.7%			△ 56.4%	

土木費	30年度	705,439	696,603	6.0%	1,260	7,576	98.7%
	29年度	752,223	742,562	6.4%	3,000	6,661	98.7%
	比較増減	△ 46,784	△ 45,959		△ 1,740	915	
	増減率	△ 6.2%	△ 6.2%		△ 58.0%	13.7%	
消防費	30年度	602,521	599,244	5.2%	0	3,277	99.5%
	29年度	607,800	595,140	5.1%	0	12,660	97.9%
	比較増減	△ 5,279	4,104		0	△ 9,383	
	増減率	△ 0.9%	0.7%			△ 74.1%	
教育費	30年度	1,295,364	1,207,970	10.5%	26,500	60,894	93.3%
	29年度	1,315,612	1,181,670	10.1%	44,300	89,642	89.8%
	比較増減	△ 20,248	26,300		△ 17,800	△ 28,748	
	増減率	△ 1.5%	2.2%		△ 40.2%	△ 32.1%	
災害復旧費	30年度	4,283	3,386	0.0%	0	897	79.1%
	29年度	15,529	13,041	0.1%	0	2,488	84.0%
	比較増減	△ 11,246	△ 9,655		0	△ 1,591	
	増減率	△ 72.4%	△ 74.0%			△ 63.9%	
公債費	30年度	1,393,982	1,392,679	12.1%	0	1,303	99.9%
	29年度	1,434,293	1,433,317	12.3%	0	976	99.9%
	比較増減	△ 40,311	△ 40,638		0	327	
	増減率	△ 2.8%	△ 2.8%			33.5%	
予備費	30年度	9,700	0	0.0%	0	9,700	0.0%
	29年度	4,958	0	0.0%	0	4,958	0.0%
	比較増減	4,742	0		0	4,742	
	増減率	95.6%				95.6%	
合計	30年度	11,856,158	11,518,258	100.0%	44,060	293,840	97.2%
	29年度	12,055,303	11,642,972	100.0%	82,764	329,567	96.6%
	比較増減	△ 199,145	△ 124,714		△ 38,704	△ 35,727	
	増減率	△ 1.7%	△ 1.1%		△ 46.8%	△ 10.8%	

## ウ 地方債の状況

地方債は、平成 30 年度末現在高 11,646,751 千円であり、前年度比 796,344 千円の減少である。

平成 30 年度の元利償還額は 1,393,783 千円（元金 1,306,444 千円、利子 87,339 千円）である。

平成 30 年度の地方債発行状況は、510,100 千円（一般単独事業債 85,100 千円、辺地対策事業債 30,000 千円、臨時財政対策債 395,000 千円）となっており、前年度発行額 562,500 千円と比べると 52,400 千円の減少である。

### 3 特別会計決算状況

#### (1) 国民健康保険特別会計

##### A 事業勘定

国の制度改正により、平成30年度から国民健康保険の財政運営主体が市から県に移行された。

平成30年度の予算現額は3,363,658千円で、歳入総額3,479,070千円、歳出総額3,254,404千円であり、実質収支は、差引残額224,666千円となっている。

また、実質収支額のうち、100,000千円を国民健康保険財政調整基金に繰入れている。

##### ア 歳入について

歳入の状況は収入済額3,479,070千円で、予算現額3,363,658千円に対し103.4%、調定額3,620,515千円に対しては96.1%の収納率となっている。

収入済額の主なものは、県支出金2,371,533千円(68.2%)、国民健康保険税693,435千円(19.9%)である。国民健康保険税の調定額834,880千円に対する収納率は83.1%となっており、前年度82.2%より0.9ポイント増加している。

収入未済額は、国民健康保険税で135,265千円(現年度分39,055千円、滞納繰越分96,210千円)となっている。

また、不納欠損額が国民健康保険税で6,179千円生じている。

#### 【国民健康保険特別会計・事業勘定 歳入】

(単位：円)

区分	予算現額	調定額	収入済額	構成比	不納欠損額	収入未済額	
国民健康保険税	30年度	647,791,000	834,880,072	693,435,416	19.9%	6,179,354	135,265,302
	29年度	780,133,000	998,130,821	820,495,483	19.8%	11,309,236	166,326,102
	比較増減	△132,342,000	△163,250,749	△127,060,067		△5,129,882	△31,060,800
	増減率	△17.0%	△16.4%	△15.5%		△45.4%	△18.7%
一部負担金	30年度	4,000	0	0	0.0%	0	0
	29年度	4,000	0	0	0.0%	0	0
	比較増減	0	0	0		0	0
	増減率	0.0%					
使用料及び手数料	30年度	1,000	496,616	496,616	0.0%	0	0
	29年度	1,000	492,341	492,341	0.0%	0	0
	比較増減	0	4,275	4,275		0	0
	増減率	0.0%	0.9%	0.9%			
国庫支出金	30年度	1,000	324,000	324,000	0.0%	0	0
	29年度	787,285,000	803,788,482	803,788,482	19.4%	0	0
	比較増減	△787,284,000	△803,464,482	△803,464,482		0	0
	増減率	△100.0%	△100.0%	△100.0%			

療養給付費等交付金	30年度	8,927,000	8,927,555	8,927,555	0.3%	0	0
	29年度	154,478,000	149,198,807	149,198,807	3.6%	0	0
	比較増減	△ 145,551,000	△ 140,271,252	△ 140,271,252		0	0
	増減率	△ 94.2%	△ 94.0%	△ 94.0%			
前期高齢者交付金	30年度	0	0	0	0.0%	0	0
	29年度	1,019,850,000	1,019,850,297	1,019,850,297	24.6%	0	0
	比較増減	△ 1,019,850,000	△ 1,019,850,297	△ 1,019,850,297		0	0
	増減率	皆減	皆減	皆減			
県支出金	30年度	2,387,258,000	2,371,533,433	2,371,533,433	68.2%	0	0
	29年度	174,123,000	166,653,542	166,653,542	4.0%	0	0
	比較増減	2,213,135,000	2,204,879,891	2,204,879,891		0	0
	増減率	1271.0%	1323.0%	1323.0%			
共同事業交付金	30年度	0	0	0	0.0%	0	0
	29年度	795,923,000	815,850,441	815,850,441	19.7%	0	0
	比較増減	△ 795,923,000	△ 815,850,441	△ 815,850,441		0	0
	増減率	皆減	皆減	皆減			
財産収入	30年度	70,000	69,254	69,254	0.0%	0	0
	29年度	41,000	40,707	40,707	0.0%	0	0
	比較増減	29,000	28,547	28,547		0	0
	増減率	70.7%	70.1%	70.1%			
繰入金	30年度	240,549,000	240,548,676	240,548,676	6.9%	0	0
	29年度	252,984,000	252,985,594	252,985,594	6.1%	0	0
	比較増減	△ 12,435,000	△ 12,436,918	△ 12,436,918		0	0
	増減率	△ 4.9%	△ 4.9%	△ 4.9%			
繰越金	30年度	79,044,000	150,225,309	150,225,309	4.3%	0	0
	29年度	92,714,000	107,015,604	107,015,604	2.6%	0	0
	比較増減	△ 13,670,000	43,209,705	43,209,705		0	0
	増減率	△ 14.7%	40.4%	40.4%			
諸収入	30年度	13,000	13,510,041	13,510,041	0.4%	0	0
	29年度	13,000	14,714,398	14,714,398	0.4%	0	0
	比較増減	0	△ 1,204,357	△ 1,204,357		0	0
	増減率	0.0%	△ 8.2%	△ 8.2%			
合計	30年度	3,363,658,000	3,620,514,956	3,479,070,300	100.0%	6,179,354	135,265,302
	29年度	4,057,549,000	4,328,721,034	4,151,085,696	100.0%	11,309,236	166,326,102
	比較増減	△ 693,891,000	△ 708,206,078	△ 672,015,396		△ 5,129,882	△ 31,060,800
	増減率	△ 17.1%	△ 16.4%	△ 16.2%		△ 45.4%	△ 18.7%

## イ 歳出について

歳出の状況は、支出済額 3,254,404 千円で、予算現額 3,363,658 千円に対し 96.8%の執行率となっている。

款別に支出状況を見ると、主なものは保険給付費 2,296,253 千円 (70.6%)、国民健康保険事業費納付金 847,082 千円 (26.0%) である。

### 【国民健康保険特別会計・事業勘定 歳出】

(単位：円)

区分	予算現額	支出済額	構成比	繰越額	不用額	執行率	
総務費	30年度	53,797,000	48,534,178	1.5%	0	5,262,822	90.2%
	29年度	54,064,000	51,086,159	1.3%	0	2,977,841	94.5%
	比較増減	△ 267,000	△ 2,551,981		0	2,284,981	
	増減率	△ 0.5%	△ 5.0%			76.7%	
保険給付費	30年度	2,385,159,000	2,296,253,470	70.6%	0	88,905,530	96.3%
	29年度	2,430,959,000	2,333,468,259	59.8%	0	97,490,741	96.0%
	比較増減	△ 45,800,000	△ 37,214,789		0	△ 8,585,211	
	増減率	△ 1.9%	△ 1.6%			△ 8.8%	

後期高齢者支援金等	30年度	0	0	0.0%	0	0	
	29年度	487,808,000	437,803,056	11.2%	0	50,004,944	89.7%
	比較増減	△ 487,808,000	△ 437,803,056		0	△ 50,004,944	
	増減率	皆減	皆減			皆減	
前期高齢者納付金等	30年度	0	0	0.0%	0	0	
	29年度	1,684,000	1,623,945	0.0%	0	60,055	96.4%
	比較増減	△ 1,684,000	△ 1,623,945		0	△ 60,055	
	増減率	皆減	皆減			皆減	
老人保健拠出金	30年度	0	0	0.0%	0	0	
	29年度	20,000	9,660	0.0%	0	10,340	48.3%
	比較増減	△ 20,000	△ 9,660		0	△ 10,340	
	増減率	皆減	皆減			皆減	
介護納付金	30年度	0	0	0.0%	0	0	
	29年度	177,776,000	177,775,803	4.6%	0	197	100.0%
	比較増減	△ 177,776,000	△ 177,775,803		0	△ 197	
	増減率	皆減	皆減			皆減	
共同事業拠出金	30年度	0	0	0.0%	0	0	
	29年度	827,971,000	827,966,987	21.2%	0	4,013	100.0%
	比較増減	△ 827,971,000	△ 827,966,987		0	△ 4,013	
	増減率	皆減	皆減			皆減	
国民健康保険事業費納付金	30年度	847,086,000	847,082,495	26.0%	0	3,505	100.0%
	29年度	0	0	0.0%	0	0	
	比較増減	847,086,000	847,082,495		0	3,505	
	増減率	皆増	皆増			皆増	
保健事業費	30年度	31,601,000	27,812,337	0.9%	0	3,788,663	88.0%
	29年度	29,274,000	27,574,358	0.7%	0	1,699,642	94.2%
	比較増減	2,327,000	237,979		0	2,089,021	
	増減率	7.9%	0.9%			122.9%	
基金積立金	30年度	71,000	70,100	0.0%	0	900	98.7%
	29年度	42,000	41,100	0.0%	0	900	97.9%
	比較増減	29,000	29,000		0	0	
	増減率	69.0%	70.6%			0.0%	
公債費	30年度	83,000	0	0.0%	0	83,000	0.0%
	29年度	83,000	0	0.0%	0	83,000	0.0%
	比較増減	0	0		0	0	
	増減率	0.0%				0.0%	
諸支出金	30年度	35,861,000	34,651,387	1.1%	0	1,209,613	96.6%
	29年度	46,868,000	43,511,060	1.1%	0	3,356,940	92.8%
	比較増減	△ 11,007,000	△ 8,859,673		0	△ 2,147,327	
	増減率	△ 23.5%	△ 20.4%			△ 64.0%	
予備費	30年度	10,000,000	0	0.0%	0	10,000,000	0.0%
	29年度	1,000,000	0	0.0%	0	1,000,000	0.0%
	比較増減	9,000,000	0		0	9,000,000	
	増減率	900.0%				900.0%	
合計	30年度	3,363,658,000	3,254,403,967	100.0%	0	109,254,033	96.8%
	29年度	4,057,549,000	3,900,860,387	100.0%	0	156,688,613	96.1%
	比較増減	△ 693,891,000	△ 646,456,420		0	△ 47,434,580	
	増減率	△ 17.1%	△ 16.6%			△ 30.3%	

## B 診療施設勘定

平成30年度の予算現額63,787千円で、歳入総額は65,833千円、歳出総額は56,863千円であり、実質収支は、差引残額8,970千円となっている。

また、実質収支額のうち、3,000千円を国民健康保険診療所運営基金に繰り入れている。

### ア 歳入について

歳入の状況は、収入済額65,833千円となっており、予算現額63,787千円に対し103.2%、調定額65,833千円に対しては100%の収納率となっている。

収入済額の主なものは、診療収入59,728千円で収入済額の90.7%を占めている。

#### 【国民健康保険特別会計・診療施設勘定 歳入】

(単位：円)

区 分	予算現額	調定額	収入済額	構成比	不納欠損額	収入未済額	
診療収入	30年度	59,262,000	59,727,587	59,727,587	90.7%	0	0
	29年度	60,978,000	64,220,185	64,220,185	86.2%	0	0
	比較増減	△ 1,716,000	△ 4,492,598	△ 4,492,598		0	0
	増減率	△ 2.8%	△ 7.0%	△ 7.0%			
使用料及び手数料	30年度	353,000	435,240	435,240	0.7%	0	0
	29年度	269,000	407,353	407,353	0.5%	0	0
	比較増減	84,000	27,887	27,887		0	0
	増減率	31.2%	6.8%	6.8%			
財産収入	30年度	40,000	38,282	38,282	0.1%	0	0
	29年度	36,000	34,811	34,811	0.0%	0	0
	比較増減	4,000	3,471	3,471		0	0
	増減率	11.1%	10.0%	10.0%			
寄附金	30年度	2,000	0	0	0.0%	0	0
	29年度	2,000	0	0	0.0%	0	0
	比較増減	0	0	0		0	0
	増減率	0.0%					
繰入金	30年度	0	0	0	0.0%	0	0
	29年度	1,107,000	1,107,000	1,107,000	1.5%	0	0
	比較増減	△ 1,107,000	△ 1,107,000	△ 1,107,000		0	0
	増減率	皆減	皆減	皆減			
繰越金	30年度	3,854,000	5,247,325	5,247,325	8.0%	0	0
	29年度	4,968,000	8,410,612	8,410,612	11.3%	0	0
	比較増減	△ 1,114,000	△ 3,163,287	△ 3,163,287		0	0
	増減率	△ 22.4%	△ 37.6%	△ 37.6%			
諸収入	30年度	276,000	384,121	384,121	0.6%	0	0
	29年度	284,000	301,190	301,190	0.4%	0	0
	比較増減	△ 8,000	82,931	82,931		0	0
	増減率	△ 2.8%	27.5%	27.5%			
合 計	30年度	63,787,000	65,832,555	65,832,555	100.0%	0	0
	29年度	67,644,000	74,481,151	74,481,151	100.0%	0	0
	比較増減	△ 3,857,000	△ 8,648,596	△ 8,648,596		0	0
	増減率	△ 5.7%	△ 11.6%	△ 11.6%			

## イ 歳出について

歳出の状況は、支出済額 56,863 千円であり、予算現額 63,787 千円に対して 89.1%の執行率となっている。

款別に支出状況をみると、主なものは総務費 44,217 千円(77.8%)、医業費 12,606 千円(22.2%)である。

### 【国民健康保険特別会計・診療施設勘定 歳出】

(単位：円)

区 分		予算現額	支出済額	構成比	繰越額	不用額	執行率
総務費	30年度	46,946,000	44,217,253	77.8%	0	2,728,747	94.2%
	29年度	46,618,000	44,438,267	75.0%	0	2,179,733	95.3%
	比較増減	328,000	△ 221,014		0	549,014	
	増減率	0.7%	△ 0.5%			25.2%	
医業費	30年度	14,769,000	12,606,345	22.2%	0	2,162,655	85.4%
	29年度	18,170,000	13,654,737	23.1%	0	4,515,263	75.1%
	比較増減	△ 3,401,000	△ 1,048,392		0	△ 2,352,608	
	増減率	△ 18.7%	△ 7.7%			△ 52.1%	
公債費	30年度	33,000	0	0.0%	0	33,000	0.0%
	29年度	1,140,000	1,105,822	1.9%	0	34,178	97.0%
	比較増減	△ 1,107,000	△ 1,105,822		0	△ 1,178	
	増減率	△ 97.1%	皆減			△ 3.4%	
諸支出金	30年度	39,000	39,000	0.1%	0	0	100.0%
	29年度	36,000	35,000	0.1%	0	1,000	97.2%
	比較増減	3,000	4,000		0	△ 1,000	
	増減率	8.3%	11.4%			皆減	
予備費	30年度	2,000,000	0	0.0%	0	2,000,000	0.0%
	29年度	1,680,000	0	0.0%	0	1,680,000	0.0%
	比較増減	320,000	0		0	320,000	
	増減率	19.0%				19.0%	
合 計	30年度	63,787,000	56,862,598	100.0%	0	6,924,402	89.1%
	29年度	67,644,000	59,233,826	100.0%	0	8,410,174	87.6%
	比較増減	△ 3,857,000	△ 2,371,228		0	△ 1,485,772	
	増減率	△ 5.7%	△ 4.0%			△ 17.7%	

(2) 熊田診療所特別会計

平成 30 年度の予算現額 60,714 千円で、歳入総額 63,745 千円、歳出総額 57,023 千円であり、実質収支は、差引残額 6,721 千円となっている。

また、実質収支額のうち、3,000 千円を熊田診療所運営基金に繰入れている。

ア 歳入について

歳入の状況は、収入済額 63,745 千円となっており、予算現額 60,714 千円に対し 105.0%、調定額 63,745 千円に対しては 100%の収納率となっている。

収入済額の主なものは、診療収入 32,221 千円(50.5%)、繰入金 14,000 千円(22.0%)である。

【熊田診療所特別会計 歳入】

(単位：円)

区 分		予算現額	調定額	収入済額	構成比	不納欠損額	収入未済額
診療収入	30年度	30,884,000	32,221,119	32,221,119	50.5%	0	0
	29年度	30,272,000	33,133,821	33,133,821	58.5%	0	0
	比較増減	612,000	△ 912,702	△ 912,702		0	0
	増減率	2.0%	△ 2.8%	△ 2.8%			
使用料及び手数料	30年度	416,000	564,751	564,751	0.9%	0	0
	29年度	337,000	411,789	411,789	0.7%	0	0
	比較増減	79,000	152,962	152,962		0	0
	増減率	23.4%	37.1%	37.1%			
国庫支出金	30年度	9,988,000	10,926,000	10,926,000	17.1%	0	0
	29年度	5,000,000	5,898,000	5,898,000	10.4%	0	0
	比較増減	4,988,000	5,028,000	5,028,000		0	0
	増減率	99.8%	85.2%	85.2%			
財産収入	30年度	7,000	7,064	7,064	0.0%	0	0
	29年度	5,000	5,944	5,944	0.0%	0	0
	比較増減	2,000	1,120	1,120		0	0
	増減率	40.0%	18.8%	18.8%			
繰入金	30年度	14,000,000	14,000,000	14,000,000	22.0%	0	0
	29年度	9,000,000	9,000,000	9,000,000	15.9%	0	0
	比較増減	5,000,000	5,000,000	5,000,000		0	0
	増減率	55.6%	55.6%	55.6%			
繰越金	30年度	4,579,000	5,125,515	5,125,515	8.0%	0	0
	29年度	6,929,000	7,289,693	7,289,693	12.9%	0	0
	比較増減	△ 2,350,000	△ 2,164,178	△ 2,164,178		0	0
	増減率	△ 33.9%	△ 29.7%	△ 29.7%			
諸収入	30年度	840,000	900,456	900,456	1.4%	0	0
	29年度	277,000	852,279	852,279	1.5%	0	0
	比較増減	563,000	48,177	48,177		0	0
	増減率	203.2%	5.7%	5.7%			
合 計	30年度	60,714,000	63,744,905	63,744,905	100.0%	0	0
	29年度	51,820,000	56,591,526	56,591,526	100.0%	0	0
	比較増減	8,894,000	7,153,379	7,153,379		0	0
	増減率	17.2%	12.6%	12.6%			

## イ 歳出について

歳出の状況は、支出済額 57,023 千円であり、予算現額 60,714 千円に対し 93.9%の執行率となっている。

款別に支出状況をみると、主なものは総務費 33,521 千円(58.8%)、医業費 23,495 千円(41.2%)である。

### 【熊田診療所特別会計 歳出】

(単位：円)

区 分		予算現額	支出済額	構成比	繰越額	不用額	執行率
総務費	30年度	34,144,000	33,520,797	58.8%	0	623,203	98.2%
	29年度	35,632,000	35,311,422	71.4%	0	320,578	99.1%
	比較増減	△ 1,488,000	△ 1,790,625		0	302,625	
	増減率	△ 4.2%	△ 5.1%			94.4%	
医業費	30年度	26,044,000	23,494,620	41.2%	0	2,549,380	90.2%
	29年度	15,784,000	14,148,589	28.6%	0	1,635,411	89.6%
	比較増減	10,260,000	9,346,031		0	913,969	
	増減率	65.0%	66.1%			55.9%	
公債費	30年度	17,000	0	0.0%	0	17,000	0.0%
	29年度	17,000	0	0.0%	0	17,000	0.0%
	比較増減	0	0		0	0	
	増減率	0.0%				0.0%	
諸支出金	30年度	9,000	8,000	0.0%	0	1,000	88.9%
	29年度	7,000	6,000	0.0%	0	1,000	85.7%
	比較増減	2,000	2,000		0	0	
	増減率	28.6%	33.3%			0.0%	
予備費	30年度	500,000	0	0.0%	0	500,000	0.0%
	29年度	380,000	0	0.0%	0	380,000	0.0%
	比較増減	120,000	0		0	120,000	
	増減率	31.6%				31.6%	
合 計	30年度	60,714,000	57,023,417	100.0%	0	3,690,583	93.9%
	29年度	51,820,000	49,466,011	100.0%	0	2,353,989	95.5%
	比較増減	8,894,000	7,557,406		0	1,336,594	
	増減率	17.2%	15.3%			56.8%	

(3) 後期高齢者医療特別会計

平成30年度の予算現額344,157千円で、歳入総額347,061千円、歳出総額342,058千円であり、実質収支は、差引残額5,003千円となっている。

ア 歳入について

歳入の状況は、収入済額347,061千円で、予算現額344,157千円に対し100.8%、調定額347,736千円に対しては99.8%の収納率となっている。

収入済額の主なものは、後期高齢者医療保険料220,104千円(63.4%)、繰入金100,146千円(28.9%)である。

後期高齢者医療保険料の調定額220,780千円に対する収納率は99.7%となっており、前年度と同率である。

収入未済額は、後期高齢者医療保険料643千円(現年度分799千円、滞納繰越分213千円、現年度還付未済分368千円)となっている。

また、不納欠損額が後期高齢者医療保険料で32千円生じている。

【後期高齢者医療特別会計 歳入】

(単位：円)

区分	予算現額	調定額	収入済額	構成比	不納欠損額	収入未済額	
後期高齢者医療保険料	30年度	219,514,000	220,779,664	220,104,475	63.4%	31,800	643,389
	29年度	203,697,000	206,896,964	206,253,300	62.6%	4,400	639,264
	比較増減	15,817,000	13,882,700	13,851,175		27,400	4,125
	増減率	7.8%	6.7%	6.7%		622.7%	0.6%
使用料及び手数料	30年度	2,000	47,900	47,900	0.0%	0	0
	29年度	2,000	51,900	51,900	0.0%	0	0
	比較増減	0	△4,000	△4,000		0	0
	増減率	0.0%	△7.7%	△7.7%			
繰入金	30年度	100,146,000	100,146,200	100,146,200	28.9%	0	0
	29年度	97,393,000	97,393,680	97,393,680	29.5%	0	0
	比較増減	2,753,000	2,752,520	2,752,520		0	0
	増減率	2.8%	2.8%	2.8%			
繰越金	30年度	4,108,000	6,588,893	6,588,893	1.9%	0	0
	29年度	7,041,000	8,827,247	8,827,247	2.7%	0	0
	比較増減	△2,933,000	△2,238,354	△2,238,354		0	0
	増減率	△41.7%	△25.4%	△25.4%			
諸収入	30年度	20,387,000	20,173,560	20,173,560	5.8%	0	0
	29年度	17,272,000	17,178,753	17,178,753	5.2%	0	0
	比較増減	3,115,000	2,994,807	2,994,807		0	0
	増減率	18.0%	17.4%	17.4%			
合計	30年度	344,157,000	347,736,217	347,061,028	100.0%	31,800	643,389
	29年度	325,405,000	330,348,544	329,704,880	100.0%	4,400	639,264
	比較増減	18,752,000	17,387,673	17,356,148		27,400	4,125
	増減率	5.8%	5.3%	5.3%		622.7%	0.6%

## イ 歳出について

歳出の状況は、支出済額 342,058 千円であり、予算現額 344,157 千円に対し 99.4%の執行率となっている。

款別に支出状況を見ると、主なものは後期高齢者医療広域連合納付金 308,622 千円で支出済額の 90.2%を占めている。

### 【後期高齢者医療特別会計 歳出】

(単位：円)

区 分		予算現額	支出済額	構成比	繰越額	不用額	執行率
総務費	30年度	4,364,000	4,078,176	1.2%	0	285,824	93.5%
	29年度	3,596,000	3,286,511	1.0%	0	309,489	91.4%
	比較増減	768,000	791,665		0	△ 23,665	
	増減率	21.4%	24.1%			△ 7.6%	
後期高齢者 医療広域連 合納付金	30年度	308,622,000	308,622,000	90.2%	0	0	100.0%
	29年度	294,872,000	294,557,580	91.2%	0	314,420	99.9%
	比較増減	13,750,000	14,064,420		0	△ 314,420	
	増減率	4.7%	4.8%			皆減	
後期高齢 者健診事 業	30年度	29,604,000	29,289,178	8.6%	0	314,822	98.9%
	29年度	25,319,000	24,916,496	7.7%	0	402,504	98.4%
	比較増減	4,285,000	4,372,682		0	△ 87,682	
	増減率	16.9%	17.5%			△ 21.8%	
諸支出金	30年度	550,000	68,200	0.0%	0	481,800	12.4%
	29年度	601,000	355,400	0.1%	0	245,600	59.1%
	比較増減	△ 51,000	△ 287,200		0	236,200	
	増減率	△ 8.5%	△ 80.8%			96.2%	
公債費	30年度	17,000	0	0.0%	0	17,000	0.0%
	29年度	17,000	0	0.0%	0	17,000	0.0%
	比較増減	0	0		0	0	
	増減率	0.0%				0.0%	
予備費	30年度	1,000,000	0	0.0%	0	1,000,000	0.0%
	29年度	1,000,000	0	0.0%	0	1,000,000	0.0%
	比較増減	0	0		0	0	
	増減率	0.0%				0.0%	
合 計	30年度	344,157,000	342,057,554	100.0%	0	2,099,446	99.4%
	29年度	325,405,000	323,115,987	100.0%	0	2,289,013	99.3%
	比較増減	18,752,000	18,941,567		0	△ 189,567	
	増減率	5.8%	5.9%			△ 8.3%	

(4) 介護保険特別会計

平成30年度の予算現額2,815,121千円で、歳入総額2,819,296千円、歳出総額2,738,276千円であり、実質収支は、差引残額81,020千円となっている。

また、実質収支額のうち、30,000千円を介護保険財政調整基金に繰入れている。

ア 歳入について

歳入の状況は、収入済額2,819,296千円となっており、予算現額2,815,121千円に対し100.1%、調定額2,827,839千円に対しては99.7%の収納率となっている。

収入済額の主なものは、支払基金交付金692,312千円(24.6%)、国庫支出金665,225千円(23.6%)、保険料582,804千円(20.7%)である。

保険料の調定額591,348千円に対する収納率は98.6%となっており、前年度98.3%より0.3ポイント増加している。

収入未済額は、保険料7,635千円(現年度分3,562千円、滞納繰越分4,568千円、現年度還付未済分496千円)となっている。

また、不納欠損額が保険料で909千円生じている。

【介護保険特別会計 歳入】

(単位：円)

区分	予算現額	調定額	収入済額	構成比	不納欠損額	収入未済額	
保険料	30年度	577,002,000	591,347,933	582,804,098	20.7%	909,000	7,634,835
	29年度	540,986,000	554,048,736	544,720,103	20.0%	1,014,600	8,314,033
	比較増減	36,016,000	37,299,197	38,083,995		△105,600	△679,198
	増減率	6.7%	6.7%	7.0%		△10.4%	△8.2%
使用料及び手数料	30年度	1,000	111,287	111,287	0.0%	0	0
	29年度	1,000	107,100	107,100	0.0%	0	0
	比較増減	0	4,187	4,187		0	0
	増減率	0.0%	3.9%	3.9%			
国庫支出金	30年度	661,262,000	665,225,031	665,225,031	23.6%	0	0
	29年度	653,754,000	658,818,301	658,818,301	24.2%	0	0
	比較増減	7,508,000	6,406,730	6,406,730		0	0
	増減率	1.1%	1.0%	1.0%			
支払基金交付金	30年度	692,997,000	692,312,270	692,312,270	24.6%	0	0
	29年度	704,404,000	703,694,959	703,694,959	25.8%	0	0
	比較増減	△11,407,000	△11,382,689	△11,382,689		0	0
	増減率	△1.6%	△1.6%	△1.6%			
県支出金	30年度	389,867,000	385,918,015	385,918,015	13.7%	0	0
	29年度	376,638,000	376,637,138	376,637,138	13.8%	0	0
	比較増減	13,229,000	9,280,877	9,280,877		0	0
	増減率	3.5%	2.5%	2.5%			
財産収入	30年度	81,000	81,660	81,660	0.0%	0	0
	29年度	93,000	93,788	93,788	0.0%	0	0
	比較増減	△12,000	△12,128	△12,128		0	0
	増減率	△12.9%	△12.9%	△12.9%			

繰入金	30年度	421,127,000	421,127,000	421,127,000	14.9%	0	0
	29年度	378,773,000	378,772,000	378,772,000	13.9%	0	0
	比較増減	42,354,000	42,355,000	42,355,000		0	0
	増減率	11.2%	11.2%	11.2%			
繰越金	30年度	68,319,000	68,319,107	68,319,107	2.4%	0	0
	29年度	53,120,000	53,120,426	53,120,426	2.0%	0	0
	比較増減	15,199,000	15,198,681	15,198,681		0	0
	増減率	28.6%	28.6%	28.6%			
諸収入	30年度	4,465,000	3,397,160	3,397,160	0.1%	0	0
	29年度	5,514,000	6,946,414	6,946,414	0.3%	0	0
	比較増減	△ 1,049,000	△ 3,549,254	△ 3,549,254		0	0
	増減率	△ 19.0%	△ 51.1%	△ 51.1%			
合計	30年度	2,815,121,000	2,827,839,463	2,819,295,628	100.0%	909,000	7,634,835
	29年度	2,713,283,000	2,732,238,862	2,722,910,229	100.0%	1,014,600	8,314,033
	比較増減	101,838,000	95,600,601	96,385,399		△ 105,600	△ 679,198
	増減率	3.8%	3.5%	3.5%		△ 10.4%	△ 8.2%

## イ 歳出について

歳出の状況は、支出済額 2,738,276 千円であり、予算現額 2,815,121 千円に対し 97.3%の執行率となっている。

款別に支出状況を見ると、主なものは保険給付費 2,489,981 千円で支出済額の 90.9%を占めている。

### 【介護保険特別会計 歳出】

(単位：円)

区分	予算現額	支出済額	構成比	繰越額	不用額	執行率	
総務費	30年度	73,022,000	69,515,531	2.5%	0	3,506,469	95.2%
	29年度	80,100,000	77,993,831	2.9%	0	2,106,169	97.4%
	比較増減	△ 7,078,000	△ 8,478,300		0	1,400,300	
	増減率	△ 8.8%	△ 10.9%			66.5%	
保険給付費	30年度	2,555,749,000	2,489,980,930	90.9%	0	65,768,070	97.4%
	29年度	2,473,869,000	2,429,610,540	91.8%	0	44,258,460	98.2%
	比較増減	81,880,000	60,370,390		0	21,509,610	
	増減率	3.3%	2.5%			48.6%	
地域支援事業費	30年度	118,932,000	112,868,274	4.1%	0	6,063,726	94.9%
	29年度	107,232,000	89,292,373	3.4%	0	17,939,627	83.3%
	比較増減	11,700,000	23,575,901		0	△ 11,875,901	
	増減率	10.9%	26.4%			△ 66.2%	
基金積立金	30年度	86,000	86,000	0.0%	0	0	100.0%
	29年度	94,000	94,000	0.0%	0	0	100.0%
	比較増減	△ 8,000	△ 8,000		0	0	
	増減率	△ 8.5%	△ 8.5%				
公債費	30年度	83,000	0	0.0%	0	83,000	0.0%
	29年度	83,000	0	0.0%	0	83,000	0.0%
	比較増減	0	0		0	0	
	増減率	0.0%				0.0%	
諸支出金	30年度	66,356,000	65,824,889	2.4%	0	531,111	99.2%
	29年度	50,910,000	50,600,378	1.9%	0	309,622	99.4%
	比較増減	15,446,000	15,224,511		0	221,489	
	増減率	30.3%	30.1%			71.5%	

予備費	30年度	893,000	0	0.0%	0	893,000	0.0%
	29年度	995,000	0	0.0%	0	995,000	0.0%
	比較増減	△ 102,000	0		0	△ 102,000	
	増減率	△ 10.3%				△ 10.3%	
合計	30年度	2,815,121,000	2,738,275,624	100.0%	0	76,845,376	97.3%
	29年度	2,713,283,000	2,647,591,122	100.0%	0	65,691,878	97.6%
	比較増減	101,838,000	90,684,502		0	11,153,498	
	増減率	3.8%	3.4%			17.0%	

(5) 農業集落排水事業特別会計

平成30年度の予算現額61,841千円で、歳入総額62,103千円、歳出総額59,328千円であり、実質収支は、差引残額2,775千円となっている。

ア 歳入について

歳入の状況は、収入済額62,103千円となっており、予算現額61,841千円に対し100.4%、調定額62,274千円に対しては99.7%の収納率となっている。

収入済額の主なものは、繰入金42,934千円(69.1%)、使用料及び手数料11,158千円(18.0%)である。

分担金及び負担金の調定額350千円に対する収納率は100%である。使用料及び手数料の調定額11,329千円に対する収納率は98.5%となっており、前年度98.8%より0.3ポイント減少している。

収入未済額は、使用料及び手数料で171千円(現年度分125千円、滞納繰越分46千円)となっている。

【農業集落排水事業特別会計 歳入】

(単位：円)

区 分		予算現額	調定額	収入済額	構成比	不納欠損額	収入未済額
分担金及び負担金	30年度	700,000	350,000	350,000	0.6%	0	0
	29年度	700,000	350,000	350,000	0.6%	0	0
	比較増減	0	0	0		0	0
	増減率	0.0%	0.0%	0.0%			
使用料及び手数料	30年度	10,506,000	11,329,401	11,158,126	18.0%	0	171,275
	29年度	10,482,000	11,351,524	11,213,626	19.5%	7,218	130,680
	比較増減	24,000	△ 22,123	△ 55,500		△ 7,218	40,595
	増減率	0.2%	△ 0.2%	△ 0.5%		皆減	31.1%
繰入金	30年度	42,934,000	42,934,000	42,934,000	69.1%	0	0
	29年度	34,595,000	34,595,000	34,595,000	60.3%	0	0
	比較増減	8,339,000	8,339,000	8,339,000		0	0
	増減率	24.1%	24.1%	24.1%			
繰越金	30年度	2,000,000	1,960,597	1,960,597	3.2%	0	0
	29年度	4,914,000	4,914,703	4,914,703	8.6%	0	0
	比較増減	△ 2,914,000	△ 2,954,106	△ 2,954,106		0	0
	増減率	△ 59.3%	△ 60.1%	△ 60.1%			
諸収入	30年度	1,000	0	0	0.0%	0	0
	29年度	1,000	0	0	0.0%	0	0
	比較増減	0	0	0		0	0
	増減率	0.0%					
市債	30年度	5,700,000	5,700,000	5,700,000	9.2%	0	0
	29年度	6,300,000	6,300,000	6,300,000	11.0%	0	0
	比較増減	△ 600,000	△ 600,000	△ 600,000		0	0
	増減率	△ 9.5%	△ 9.5%	△ 9.5%			
合 計	30年度	61,841,000	62,273,998	62,102,723	100.0%	0	171,275
	29年度	56,992,000	57,511,227	57,373,329	100.0%	7,218	130,680
	比較増減	4,849,000	4,762,771	4,729,394		△ 7,218	40,595
	増減率	8.5%	8.3%	8.2%		皆減	31.1%

## イ 歳出について

歳出の状況は、支出済額 59,328 千円であり、予算現額 61,841 千円に対し 95.9%の執行率となっている。

款別に支出状況をみると、主なものは総務費 32,481 千円(54.7%)、公債費 26,848 千円(45.3%)である。

### 【農業集落排水事業特別会計 歳出】

(単位：円)

区 分		予算現額	支出済額	構成比	繰越額	不用額	執行率
総務費	30年度	34,016,000	32,480,698	54.7%	0	1,535,302	95.5%
	29年度	28,495,000	27,159,005	49.0%	0	1,335,995	95.3%
	比較増減	5,521,000	5,321,693		0	199,307	
	増減率	19.4%	19.6%			14.9%	
事業費	30年度	756,000	0	0.0%	0	756,000	0.0%
	29年度	756,000	734,400	1.3%	0	21,600	97.1%
	比較増減	0	△ 734,400		0	734,400	
	増減率	0.0%	皆減			3400.0%	
公債費	30年度	26,921,000	26,847,523	45.3%	0	73,477	99.7%
	29年度	27,590,000	27,519,327	49.7%	0	70,673	99.7%
	比較増減	△ 669,000	△ 671,804		0	2,804	
	増減率	△ 2.4%	△ 2.4%			4.0%	
諸支出金	30年度	3,000	0	0.0%	0	3,000	0.0%
	29年度	3,000	0	0.0%	0	3,000	0.0%
	比較増減	0	0		0	0	
	増減率	0.0%				0.0%	
予備費	30年度	145,000	0	0.0%	0	145,000	0.0%
	29年度	148,000	0	0.0%	0	148,000	0.0%
	比較増減	△ 3,000	0		0	△ 3,000	
	増減率	△ 2.0%				△ 2.0%	
合 計	30年度	61,841,000	59,328,221	100.0%	0	2,512,779	95.9%
	29年度	56,992,000	55,412,732	100.0%	0	1,579,268	97.2%
	比較増減	4,849,000	3,915,489		0	933,511	
	増減率	8.5%	7.1%			59.1%	

## ウ 地方債の状況

平成 30 年度末現在の地方債残高は、233,030 千円となっており、前年度末残高 249,397 千円と比べると 16,367 千円の減少である。

平成 30 年度の地方債発行状況は、5,700 千円となっており、前年度発行額 6,300 千円と比べると 600 千円の減少である。

(6) 下水道事業特別会計

平成30年度の予算現額393,968千円で、歳入総額397,141千円、歳出総額382,532千円であり、実質収支は、差引残額14,609千円となっている。

ア 歳入について

歳入の状況は、収入済額397,141千円であり、予算現額393,968千円に対し100.8%、調定額398,654千円に対しては99.6%の収納率となっている。

収入済額の主なものは、繰入金242,385千円(61.0%)、市債58,600千円(14.8%)、使用料及び手数料46,508千円(11.7%)である。分担金及び負担金の調定額3,185千円に対する収納率は65.9%となっており、前年度82.6%より16.7ポイント減少している。使用料及び手数料の調定額46,934千円に対する収納率は99.1%で、前年度98.9%より0.2ポイント増加している。

収入未済額は、分担金及び負担金774千円(滞納繰越分774千円)、使用料及び手数料418千円(現年度分230千円、滞納繰越分188千円)となっている。

また、不納欠損額が分担金及び負担金で312千円、使用料及び手数料で8千円生じている。

【下水道事業特別会計 歳入】

(単位：円)

区分	予算現額	調定額	収入済額	構成比	不納欠損額	収入未済額	
分担金及び負担金	30年度	2,720,000	3,185,400	2,099,200	0.5%	312,200	774,000
	29年度	7,671,000	8,537,300	7,050,000	1.7%	401,100	1,086,200
	比較増減	△4,951,000	△5,351,900	△4,950,800		△88,900	△312,200
	増減率	△64.5%	△62.7%	△70.2%		△22.2%	△28.7%
使用料及び手数料	30年度	43,000,000	46,933,781	46,507,579	11.7%	7,875	418,327
	29年度	41,283,000	47,302,511	46,799,199	11.1%	75,412	427,900
	比較増減	1,717,000	△368,730	△291,620		△67,537	△9,573
	増減率	4.2%	△0.8%	△0.6%		△89.6%	△2.2%
国庫支出金	30年度	30,000,000	29,999,400	29,999,400	7.6%	0	0
	29年度	50,085,000	50,085,000	50,085,000	11.8%	0	0
	比較増減	△20,085,000	△20,085,600	△20,085,600		0	0
	増減率	△40.1%	△40.1%	△40.1%			
繰入金	30年度	242,385,000	242,385,000	242,385,000	61.0%	0	0
	29年度	224,772,000	224,772,000	224,772,000	53.2%	0	0
	比較増減	17,613,000	17,613,000	17,613,000		0	0
	増減率	7.8%	7.8%	7.8%			
繰越金	30年度	17,262,000	17,262,250	17,262,250	4.3%	0	0
	29年度	14,664,000	14,664,843	14,664,843	3.5%	0	0
	比較増減	2,598,000	2,597,407	2,597,407		0	0
	増減率	17.7%	17.7%	17.7%			
諸収入	30年度	1,000	287,828	287,828	0.1%	0	0
	29年度	1,000	151,238	151,238	0.0%	0	0
	比較増減	0	136,590	136,590		0	0
	増減率	0.0%	90.3%	90.3%			

市債	30年度	58,600,000	58,600,000	58,600,000	14.8%	0	0
	29年度	79,200,000	79,200,000	79,200,000	18.7%	0	0
	比較増減	△ 20,600,000	△ 20,600,000	△ 20,600,000		0	0
	増減率	△ 26.0%	△ 26.0%	△ 26.0%			
合計	30年度	393,968,000	398,653,659	397,141,257	100.0%	320,075	1,192,327
	29年度	417,676,000	424,712,892	422,722,280	100.0%	476,512	1,514,100
	比較増減	△ 23,708,000	△ 26,059,233	△ 25,581,023		△ 156,437	△ 321,773
	増減率	△ 5.7%	△ 6.1%	△ 6.1%		△ 32.8%	△ 21.3%

## イ 歳出について

歳出の状況は、支出済額 382,532 千円であり、予算現額 393,968 千円に対し 97.1%の執行率となっている。

款別に支出状況を見ると、主なものは公債費 188,254 千円 (49.2%)、総務費 114,815 千円 (30.0%)、事業費 79,461 千円 (20.8%) である。

### 【下水道事業特別会計 歳出】

(単位：円)

区分	予算現額	支出済額	構成比	繰越額	不用額	執行率	
総務費	30年度	122,445,000	114,814,535	30.0%	0	7,630,465	93.8%
	29年度	96,966,000	90,264,693	22.3%	0	6,701,307	93.1%
	比較増減	25,479,000	24,549,842		0	929,158	
	増減率	26.3%	27.2%			13.9%	
事業費	30年度	81,392,000	79,461,470	20.8%	0	1,930,530	97.6%
	29年度	129,241,000	125,476,392	30.9%	0	3,764,608	97.1%
	比較増減	△ 47,849,000	△ 46,014,922		0	△ 1,834,078	
	増減率	△ 37.0%	△ 36.7%			△ 48.7%	
公債費	30年度	188,946,000	188,253,762	49.2%	0	692,238	99.6%
	29年度	190,325,000	189,718,945	46.8%	0	606,055	99.7%
	比較増減	△ 1,379,000	△ 1,465,183		0	86,183	
	増減率	△ 0.7%	△ 0.8%			14.2%	
諸支出金	30年度	5,000	2,025	0.0%	0	2,975	40.5%
	29年度	3,000	0	0.0%	0	3,000	0.0%
	比較増減	2,000	2,025		0	△ 25	
	増減率	66.7%	皆増			△ 0.8%	
予備費	30年度	1,180,000	0	0.0%	0	1,180,000	0.0%
	29年度	1,141,000	0	0.0%	0	1,141,000	0.0%
	比較増減	39,000	0		0	39,000	
	増減率	3.4%				3.4%	
合計	30年度	393,968,000	382,531,792	100.0%	0	11,436,208	97.1%
	29年度	417,676,000	405,460,030	100.0%	0	12,215,970	97.1%
	比較増減	△ 23,708,000	△ 22,928,238		0	△ 779,762	
	増減率	△ 5.7%	△ 5.7%			△ 6.4%	

## ウ 地方債の状況

平成 30 年度末現在の地方債残高は、2,428,955 千円となっており、前年度末残高 2,515,980 千円と比べると 87,025 千円の減少である。

平成 30 年度の地方債発行状況は、58,600 千円となっており、前年度発行額 79,200 千円と比べると 20,600 千円の減少である。

(7) 簡易水道事業特別会計

簡易水道事業については、平成31年3月31日をもって廃止し同年4月1日に水道事業へ統合され、事業のすべてが引き継がれた。

平成30年度の予算現額87,818千円で、歳入総額103,521千円、歳出総額77,226千円であり、実質収支は、差引残額26,294千円となっている。

ア 歳入について

歳入の状況は、収入済額103,521千円で、予算現額87,818千円に対し117.9%、調定額104,848千円に対しては98.7%の収納率となっている。

収入済額の主なものは、水道事業収入73,098千円(70.6%)、繰入金16,795千円(16.2%)、繰越金13,454千円(13.0%)などである。

水道事業収入の調定額74,425千円に対する収納率は98.2%で、前年度99.1%より0.9ポイント減少している。

収入未済額は、水道事業収入で1,327千円(現年度分1,015千円、滞納繰越分311千円、手数料1千円)となっている。

【簡易水道事業 歳入】

(単位：円)

区 分		予算現額	調定額	収入済額	構成比	不納欠損額	収入未済額
水道事業 収入	30年度	66,453,000	74,425,269	73,098,081	70.6%	0	1,327,188
	29年度	68,155,000	73,890,856	73,212,194	60.4%	98,464	580,198
	比較増減	△ 1,702,000	534,413	△ 114,113		△ 98,464	746,990
	増減率	△ 2.5%	0.7%	△ 0.2%		皆減	128.7%
分担金及 び負担金	30年度	1,000	0	0	0.0%	0	0
	29年度	1,000	0	0	0.0%	0	0
	比較増減	0	0	0		0	0
	増減率	0.0%					
繰入金	30年度	16,795,000	16,795,000	16,795,000	16.2%	0	0
	29年度	23,284,000	23,284,000	23,284,000	19.2%	0	0
	比較増減	△ 6,489,000	△ 6,489,000	△ 6,489,000		0	0
	増減率	△ 27.9%	△ 27.9%	△ 27.9%			
繰越金	30年度	3,563,000	13,453,605	13,453,605	13.0%	0	0
	29年度	23,767,000	24,244,775	24,244,775	20.0%	0	0
	比較増減	△ 20,204,000	△ 10,791,170	△ 10,791,170		0	0
	増減率	△ 85.0%	△ 44.5%	△ 44.5%			
諸収入	30年度	1,006,000	173,940	173,940	0.2%	0	0
	29年度	1,103,000	563,380	563,380	0.5%	0	0
	比較増減	△ 97,000	△ 389,440	△ 389,440		0	0
	増減率	△ 8.8%	△ 69.1%	△ 69.1%			
合 計	30年度	87,818,000	104,847,814	103,520,626	100.0%	0	1,327,188
	29年度	116,310,000	121,983,011	121,304,349	100.0%	98,464	580,198
	比較増減	△ 28,492,000	△ 17,135,197	△ 17,783,723		△ 98,464	746,990
	増減率	△ 24.5%	△ 14.0%	△ 14.7%		皆減	128.7%

## イ 歳出について

歳出の状況は、支出済額 77,226 千円であり、予算現額 87,818 千円に対し 87.9%の執行率となっている。

款別に支出状況を見ると、主なものは総務費 39,342 千円(50.9%)、公債費 33,592 千円(43.5%)である。

### 【簡易水道事業 歳出】

(単位：円)

区分		予算現額	支出済額	構成比	繰越額	不用額	執行率
総務費	30年度	47,930,000	39,341,966	50.9%	0	8,588,034	82.1%
	29年度	60,898,000	55,483,011	51.4%	0	5,414,989	91.1%
	比較増減	△ 12,968,000	△ 16,141,045		0	3,173,045	
	増減率	△ 21.3%	△ 29.1%			58.6%	
事業費	30年度	5,319,000	4,233,600	5.5%	0	1,085,400	79.6%
	29年度	7,905,000	5,799,600	5.4%	0	2,105,400	73.4%
	比較増減	△ 2,586,000	△ 1,566,000		0	△ 1,020,000	
	増減率	△ 32.7%	△ 27.0%			△ 48.4%	
公債費	30年度	33,642,000	33,591,544	43.5%	0	50,456	99.9%
	29年度	46,619,000	46,568,133	43.2%	0	50,867	99.9%
	比較増減	△ 12,977,000	△ 12,976,589		0	△ 411	
	増減率	△ 27.8%	△ 27.9%			△ 0.8%	
諸支出金	30年度	62,000	59,122	0.1%	0	2,878	95.4%
	29年度	12,000	0	0.0%	0	12,000	0.0%
	比較増減	50,000	59,122		0	△ 9,122	
	増減率	416.7%	皆増			△ 76.0%	
予備費	30年度	865,000	0	0.0%	0	865,000	0.0%
	29年度	876,000	0	0.0%	0	876,000	0.0%
	比較増減	△ 11,000	0		0	△ 11,000	
	増減率	△ 1.3%				△ 1.3%	
合計	30年度	87,818,000	77,226,232	100.0%	0	10,591,768	87.9%
	29年度	116,310,000	107,850,744	100.0%	0	8,459,256	92.7%
	比較増減	△ 28,492,000	△ 30,624,512		0	2,132,512	
	増減率	△ 24.5%	△ 28.4%			25.2%	

## ウ 地方債の状況

平成 30 年度末現在の地方債残高は、118,837 千円となっており、前年度末残高 148,845 千円と比べると 30,008 千円の減少である。

平成 30 年度における新たな地方債発行はなかった。

## 第5 財産の管理状況

### 1 公有財産

企業誘致への対応として、旧興野小学校の土地及び建物の売却などにより増減が生じている。

また、本市は、日光杉並木を守り後世に引き継ぐために栃木県が行っている「杉並木オーナー制度」の趣旨に賛同し、旧南那須町と旧烏山町が合併前にそれぞれ1本ずつ購入した計2本の並木杉を所有している。

#### 【土地及び建物】

区 分		土 地 ( 地 積 ) m <sup>2</sup>		建 物 ( 延床面積 ) m <sup>2</sup>		
		年度末現在高	年度中増減高	年度末現在高	年度中増減高	
行政財産	庁舎	13,611.39		5,923.79		
	その他の財産	消 防 施 設	11,057.62		2,174.27	
		そ の 他 の 施 設	64,022.85		5,401.71	
	公共用財産	学 校	240,653.48		43,193.05	
		公 営 住 宅	19,128.20		5,477.95	△ 34.65
		公 園	213,281.08	△ 144.00	1,039.07	
		そ の 他 の 施 設	243,100.47	699.00	30,166.10	
	行政財産計		804,855.09	555.00	93,375.94	△ 34.65
	土地	山 林	137,766.83			
		そ の 他	244,461.37	△ 25,346.00		
建物		住 宅				
		そ の 他			10,522.80	△ 2,769.00
普通財産計		382,228.20	△ 25,346.00	10,522.80	△ 2,769.00	
合 計		1,187,083.29	△ 24,791.00	103,898.74	△ 2,803.65	

#### 【山林】

区 分	面 積 ( m <sup>2</sup> )		立木の推定蓄積量 ( m <sup>3</sup> )	
	年度末現在高	年度中増減	年度末現在高	年度中増減
所 有	137,766.83		6,565.00	68.00
分 収	315,268.43	△ 131.57	11,390.00	65.00
その他権限によるもの				
並 木 杉			2本	

## 2 一般会計及び特別会計の基金の運用及び管理状況

財政調整基金及び市有施設整備基金等については、事業実施に伴い残高が減少となったが、庁舎整備基金は決算剰余金処分や予算計上による積立、国民健康保険財政調整基金等は、決算剰余金処分による積立により増加となった。

基金は目的別に、足利銀行、栃木銀行、烏山信用金庫、那須南農業協同組合、ゆうちょ銀行の5金融機関に分散し、定期預金を主体に運用しているほか、地域振興基金の一部については、利子運用を目的に国債で運用している。また、奨学基金及び市有施設整備基金等の一部については、地方債で運用している。

【平成30年度末基金現在高】

(単位：千円)

会計別	区分	種別	年度末現在高	年度中増減高
一般会計	財政調整基金	地方債	10,000	0
		現金	1,796,830	△ 44,803
	減債基金	現金	117,491	30
	市有施設整備基金	地方債	100,000	100,000
		現金	1,494,179	△ 133,588
	土地開発基金	現金	138,555	42
		土地	61,571 3,159㎡	0 0㎡
	ふるさと応援基金	現金	14,950	348
	庁舎整備基金	現金	870,140	320,113
	地域振興基金	国債	339,000	0
		現金	1,001,000	0
	収入印紙等購買基金	現金	697	△ 535
		印紙等	1,303	535
	地域福祉基金	現金	267,215	△ 6,849
	富士見台工業団地整備管理基金	現金	37,007	△ 360
	奨学基金	地方債	330,000	0
		現金	82,779	△ 3,470
	学校施設整備基金	現金	178,875	40,595
	図書館振興基金	現金	3,364	1
	国民健康保険特別会計	国民健康保険財政調整基金	現金	311,794
国民健康保険高額療養資金貸付基金		現金	9,340	△ 721
		貸付金	721	721
国民健康保険診療所運営基金	現金	130,167	10,039	
熊田診療所特別会計	熊田診療所運営基金	現金	14,062	△ 7,992
介護保険特別会計	介護保険財政調整基金	現金	324,247	△ 17,633

## 第6 審査結果及び意見

平成30年度の各会計の歳入歳出決算書、歳入歳出決算事項別明細書及び実質収支に関する調書の計数は、審査した範囲の結果では適正かつ正確であると認められる。

また、予算の執行状況、財務に関する事務及び財産の管理については、概ね適正に執行されたものと認められる。

基金についても、概ねそれぞれの設置目的に沿って適正かつ効率的に運用されている。

主な審査意見としては、以下に記述するとおりである。

### ○一般会計

一般会計は、歳入について、歳入総額120億7,065万5千円であり前年度と比較すると2億39万9千円の減少となっている。財源の構成比率を見てみると自主財源は36.0%で、前年度より0.9ポイント増加しているものの、依存財源に頼らざるを得ない歳入構造は変わらない。

収入未済額については、引続き滞納者に対する差押え処分などの法的措置も含め、その解消に一層の努力をされたい。特に、市税の徴収率は、4年連続県内最下位となったことによる市民の不公平感が生じないよう、市民に対するこれまで以上に丁寧な情報提供をはじめ必要な対応を願いたい。なお、不納欠損処分については、法的手続き及び負担能力の調査等を十分行った上で対応されたい。

契約の締結に係る手続きにおいて、契約保証金を免除する場合等の根拠が不明瞭なケースが見受けられたため、より透明性の向上を図るための対策を講じられたい。

歳出については、歳出総額115億1,825万8千円であり、山あげ会館施設整備事業の完了に伴う普通建設事業費の減少などにより、前年度と比較すると1億2,471万3千円の減少となっている。

基金及び歳計現金等の公金については、市で定めた公金等の管理運用に関する基準に基づき、リスクに配慮した上で適正に管理されている。また、定期預金積み立ての際の複数金融機関による見積合わせや、歳計現金等の一部定期預金による運用については、現在は超低金利時代であり継続して高い効果を挙げ続けることは難しいと考えるが、今後も安全性を担保できる範囲で可能な限り効率的な資金運用を図られたい。

### ○特別会計

特別会計については、各会計の歳入総計73億3,776万9千円、歳出総計69億6,770万9千円で、実質収支額は3億7,006万円となっている。一般会計からの赤字補てん的な繰入金に依存した運営となっている会計が依然として見られる。各会計とも独立採算の原則に基づいた経営を求めるものである。

### ○今後の財政状況

本市が誕生してから13年が経過し、平成30年3月に策定された那須烏山市第2次総合計画に基づく行政運営が行われている。

平成28年度に策定された公共施設等総合管理計画においては、建築物系やインフラ系公共施設の老朽化、耐震化への対応のため長期にわたり多大な財源不足が指摘されている。さらに、少子高齢化や人口減少に対応した社会保障施策に係る費用も年々増加傾向にある。今後とも情報の積極的な発信と市民への丁寧な説明を望むも

のである。

○人材の育成確保

市民ニーズの多様化・複雑化に的確に対応するためには、人材の育成確保が必要不可欠と考える。

職員の資質向上と意識改革とともに有資格者等の退職を見据えた計画的な人材確保を望むものである。

○内部統制体制の充実

都道府県知事及び指定都市の市長には、内部統制体制の整備が義務付け、その他の市町村には努力義務が課せられた。

名称はともかく、事務の適正な執行の確保のための一定の内部統制は存在しているのでこれの具体化、機能化に努められたい。